

2019 年度 大学院  
アジアビジネス特別選抜試験要項  
(外国人留学生枠)  
公益学研究科公益学専攻 (修士課程)

2019 年度秋学期入学

東北公益文科大学大学院

## 1. 募集人員

### 公益学研究科 公益学専攻 修士課程 若干名

## 2. 出願資格

以下のいずれかの要件を満たす者で、アジアビジネス人材養成講座の受講を目的とする外国籍の者(※)。

- (1) 大学を卒業した者、および2019年9月卒業見込みの者
- (2) 学位授与機構において、学士の学位を授与された者、および2019年9月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、および2019年9月までに修了見込みの者
- (4) 文部科学大臣の指定した者(大学又は短期大学に2年以上在学し、62単位以上取得した者で、教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校、幼稚園の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は1種免許状を有する者等)
- (5) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本大学院が、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めた者
- (6) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2019年9月末までに22歳に達する者(短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校を卒業した者や外国大学日本分校等を修了した者など大学卒業資格を有していない者で、本大学院において審査の結果、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められ、かつ2019年9月末までに22歳に達する者)
- (7) その他大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

[注意事項] 先出の出願資格に追加して下記要件が課されます。

- ① アジアビジネス人材養成講座(国際ビジネス研究領域)の受講を目的とする者であること。
- ② 「アジアビジネス人材養成講座修了証」の発行要件となる指定科目6科目を、本学が指定する時期(2019年度秋学期、2020年度春学期)に5科目以上を必ず履修し、単位修得を目指すこと。
- ③ 演習の指導は、アジアビジネス人材養成講座担当教員(協力教員を含む)から受けること。
- ④ 「主となる研究領域」は「国際ビジネス研究領域」を選択すること。

## 3. 試験日程

※最終日の消印有効

出願受付期間	2019年5月7日(火)～5月18日(土)※
試験日	2019年6月2日(土)
合格発表	2019年6月7日(金)
入学手続期間	2019年6月7日(金)～6月22日(土)※

## 4. 出願手続

### (1) 出願書類

入学志願票 (A票・B票・C票)	別添の所定用紙に必要事項を記入したもの。 写真は、縦4cm、横3cm、1枚。3ヶ月以内に撮影したもの。正面・上半身・脱帽・背景なし。白黒・カラーいずれでも可。
志望理由書	別添の所定用紙に必要事項を記入したもの。
履歴書	別添の所定用紙に必要事項を記入したもの。
推薦書	別添の所定用紙に必要事項を記入したもの。
卒業(見込)証明書	最終学校または在籍する学校で発行したもの。日本語または英語で記載のもの。
成績証明書	最終学校または在籍する学校で発行したもの。日本語または英語で記載のもの。

※上記の他に、日本語能力を証する書類の提出を求める場合があります。

(2) 入学検定料 30,000 円

**出願時点で日本国内に居住している者**

※ 各郵便局に備え付けの振込用紙にて、郵便局から下記口座に納付してください。

口座番号：02200-2-85251 加入者名：学校法人東北公益文科大学

※ 郵便局窓口で交付される「お客様控」を同封してください（コピー可）。

**出願時点で日本国外に居住している者**

出願前に、東北公益文科大学大学院事務室に連絡してください。

Tel 0235-29-0555 / Mail gs@koeki-u.ac.jp 受付：日本時間の月～土曜日 8:30～17:15

(3) 出願方法

出願書類を一括取りそろえ、データをメールにて提出してください。原本は、送付または持参で提出してください。メールだけの提出は認めません。

①メール送信について

宛先：gs@koeki-u.ac.jp

件名：「アジアビジネス特別選抜試験（氏名）」

または

「Asian Business Course Special Examination ( Name )」

②送付について

配達状況の確認（追跡）ができる国際郵便等で送付してください。

[郵送宛先]

〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町14番1号

東北公益文科大学 大学院事務室 入学願書受付係

③直接提出について

大学院事務室に提出してください。受付時間は9時00分から17時00分までです。

## 5. 入学試験

入学試験は、次のとおり行います。試験に関する連絡は、Eメールを通して行います。

(1) 選考方法

下記の試験および書類審査の結果を総合して選考します。

試験内容		試験時間
面接試験	提出された志望理由書に基づき 試問する。	30分程度

(2) 試験時間および試験場

試験時間	メールにて連絡する	
試験会場	出願時点で日本国内に居住している者	本学鶴岡キャンパス
	出願時点で日本国外に居住している者	スカイプ等インターネット回線を用い、遠隔地にて行う。

## 6. 合格発表

(1) 合格者の発表

合格発表日の10時00分に大学院事務室掲示板に掲示します。

(2) 可否通知の送付

可否通知を入学志願票に記載された「受験時連絡先」に送付します。

## 7. 入学手続

(1) 合格者には、後日入学手続について連絡をします。

### [初年納付金]

(単位：円)

	年額	支払時期	
		入学手続時	2020年4月
入学金	200,000	200,000	—
授業料	500,000	250,000	250,000
施設整備費	100,000	50,000	50,000
合計	800,000	500,000	300,000

- ・ 企業等（学生としての教育機関所属を除く）からの派遣入学者の入学金は 100,000 円です。
- ・ 上記の他に、学生教育研究災害傷害保険料 1,750 円（2 年分）と学研災付帯賠償責任保険料 680 円（2 年分）、海外インターンシップ（希望者）の費用が必要です。  
(金額は 2019 年 4 月時点)

### [学費減免について]

山形県寄附講座アジアビジネス人材養成講座では減免制度を設けています。(寄附講座の期間内のみ) 本試験では、減免制度の適用の可否についても審査されます。詳しくは、お問い合わせください。

### [奨学金について]

経済的支援を必要とする学生のうち、成績が優秀で勉学意欲があり、何事に対してもチャレンジスピリットを持ち、他の学生の範となる学生に対して、大学の審査により奨学金を給付する制度があります。

### [入学手続時納付金の返還措置について]

本学では、入学手続終了後、入学を辞退される方から申出を受けた場合には、納付いただいた入学手続時納付金（入学金、授業料、施設整備費、学生教育研究災害傷害保険料、学研災付帯賠償責任保険料）から入学金を除いた額を返還いたします（振り込み手数料は本人負担）。返還申出期日は 2019 年 9 月 20 日です。詳細は、お問い合わせください。

## 8. 事前面談

本学大学院では、出願者の希望する研究内容と、本学大学院の指導体制・研究環境等に齟齬が生じないように、出願に先立って相互理解を図ることが望ましいと考えており、本学教員との事前面談を受け付けております。日本国外に居住の場合は、スカイプ等インターネット回線を用いての面談も検討しますので、お気軽にご連絡ください。また、事前面談はあくまでも研究内容と指導についての相互理解を目的としたものであり、試験ではありません。

## 9. 長期履修制度について

本大学院修士課程の標準修業年限は 2 年間ですが、諸事情により、3 年又は 4 年間で計画的に履修を行う長期履修制度があります。この制度では、授業料 2 年分を履修年にあわせ、3 年又は 4 年に分割納付するものです（施設整備費は各年額となります）。

この制度を活用する場合は、入学手続の際に所定の申請書を提出していただきます。なお、入学後に申請することも可能です。詳細は、お問い合わせください。

## 10. 個人情報の取り扱いについて

本学の入学試験において得られた、氏名・住所等の個人情報については、入学者の選抜に関する業務及び入学後の学籍管理のために使用します。また、本人の同意なしに第三者に提供することはありません。

<p><b>問い合わせ先：</b> 東北公益文科大学大学院事務室 山形県鶴岡市馬場町 14-1 TEL : 0235-29-0555 FAX : 0235-29-0556 e-mail : gs@koeki-u.ac.jp</p>
---

※印および①～④は大学記入欄。⑤については該当する箇所の□を黒く塗りつぶす。

東北公益文科大学大学院 公益学研究科入学志願票 A票

①専攻・課程		■公益学専攻修士課程		受験番号	※	
②試験区分		■アジアビジネス特別選抜試験 (外国人留学生枠)		③入学希望時期	■2019年度秋学期	
氏名フリガナ				⑤性別	[写真貼付欄] ・縦4cm、横3cm ・正面、上半身、 脱帽、背景無し ・3ヵ月以内に撮影 ※写真の裏面に 氏名記載の上貼付	
氏名						<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
生年月日	西暦_____年(和暦_____年) _____月_____日生 2019年10月1日時点 満_____歳					
電話番号						
現住所	〒			国籍		
				(日本以外の場合のみ記載する)		
受験時連絡先	受験票及び合否通知郵送先(現住所と異なる場合のみ記入する) 〒					
メールアドレス						
最終学歴				_____年_____月 卒業・卒業見込み 修了・修了見込み		
出願時所属先 (該当者のみ)	名称			部署 ・職位		
	住所	〒		電話番号		

切り離さないこと

東北公益文科大学大学院 入学検定料納付票 B票

(この票への記入は不要です。)

東北公益文科大学大学院 入学試験受験票 C票

試験当日は本票の提示が必要です。

受験番号	※
氏名	
専攻・課程	■公益学専攻修士課程
試験区分	■アジアビジネス特別選抜試験 (外国人留学生枠)
試験日	※ _____年 _____月 _____日( )
受付時刻	※ _____時 _____分 ~ _____時 _____分
試験開始時刻	※ _____時 _____分
試験終了予定時刻	※ _____時 _____分

※印は大学記入欄



※印および①～④は大学記入欄。⑤については該当する箇所の□を黒く塗りつぶす。

# 履 歴 書

		受験番号	※
①専攻・課程	■公益学専攻修士課程		③入学希望時期 ■2019年度秋学期
②試験区分	■アジアビジネス特別選抜試験 (外国人留学生枠)		④試験日程 2019年6月2日(日)
氏名フリガナ			⑤性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
氏名			
生年月日	西暦_____年(和暦_____年) _____月_____日生 2019年10月1日時点 満_____歳		国籍 (日本以外の場合のみ記載する)
電話番号			
現住所	〒		
年	月	学 歴 (高等学校卒業以降、卒業・修了事項を記載)	
年	月	職 歴	
年	月	研究・調査に関する業績(著作・研究報告など)・社会活動・免許・資格	
年	月	賞 罰	

1枚で不足する場合は、本紙を必要数コピーし、各ページの下部にページ数を書き入れて下さい。

# 研究計画書 / 志望理由書

		受験番号	※	
①専攻・課程	■公益学専攻修士課程	③入学希望時期	■2019年度秋学期	
②試験区分	■アジアビジネス特別選抜試験 (外国人留学生枠)	④試験日程	2019年6月2日(日)	
氏名フリガナ		⑤性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	国籍 (日本以外の場合のみ記載する)
氏名				
生年月日	西暦_____年(和暦_____年) _____月_____日生 2019年10月1日時点 満_____歳			
電話番号				
現住所	〒			
メールアドレス				
最終学歴				_____年_____月 卒業・卒業見込み 修了・修了見込み
研究指導を希望する教員の氏名				

この書類は、以下の指示に従って作成してください。

- (1) この用紙を表紙にし、続けて以下(2)の書類を重ね、左上をホッチキスで留めてください。
- (2) 以下の項目について、必ず番号、項目名を明記の上、順番に記述した書類を作成してください。

番号	アジアビジネス特別選抜試験を受験される方
1.	<b>今日までの職務内容</b> (字数任意。職歴を有しない者の場合は、個人または団体等での社会活動経験、インターンシップや留学等の活動経験、ビジネス等に関する調査や研究の活動経験や実績。)
2.	<b>志望理由</b> (400字程度)
3.	<b>修了後の展望</b> (400字程度。事業の計画や組織にどのように貢献したいか等。)

<書類の体裁>

- ・書類はワープロまたは手書きで作成してください。
- ・ワープロの場合は、A4判、横書き、横40字×縦35行で作成してください。
- ・手書きの場合は、A4判、横書き400字詰め原稿用紙を使用してください。
- ・いずれの場合も、項目ごとに頁を変える必要はありません。両面使用可能です。

[アジアビジネス特別選抜試験]  
東北公益文科大学大学院入学志願用

受験番号	※
------	---

# 推薦書 A

東北公益文科大学学長 殿

所属先等住所

---

電話番号

---

所属先等名

---

所属先等

代表者職名・氏名

印

(出願者ご本人名で記入することはできません。)

貴大学院の入学試験にあたり、下記のことを貴学で学ぶにふさわしい者と認め、推薦します。  
なお、入学が許可された場合、在学中は学業に専念できるよう、通学の便宜等に配慮いたします。

出願者氏名

---

推薦理由

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---